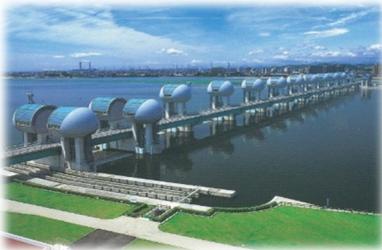


令和5年度 事業概要

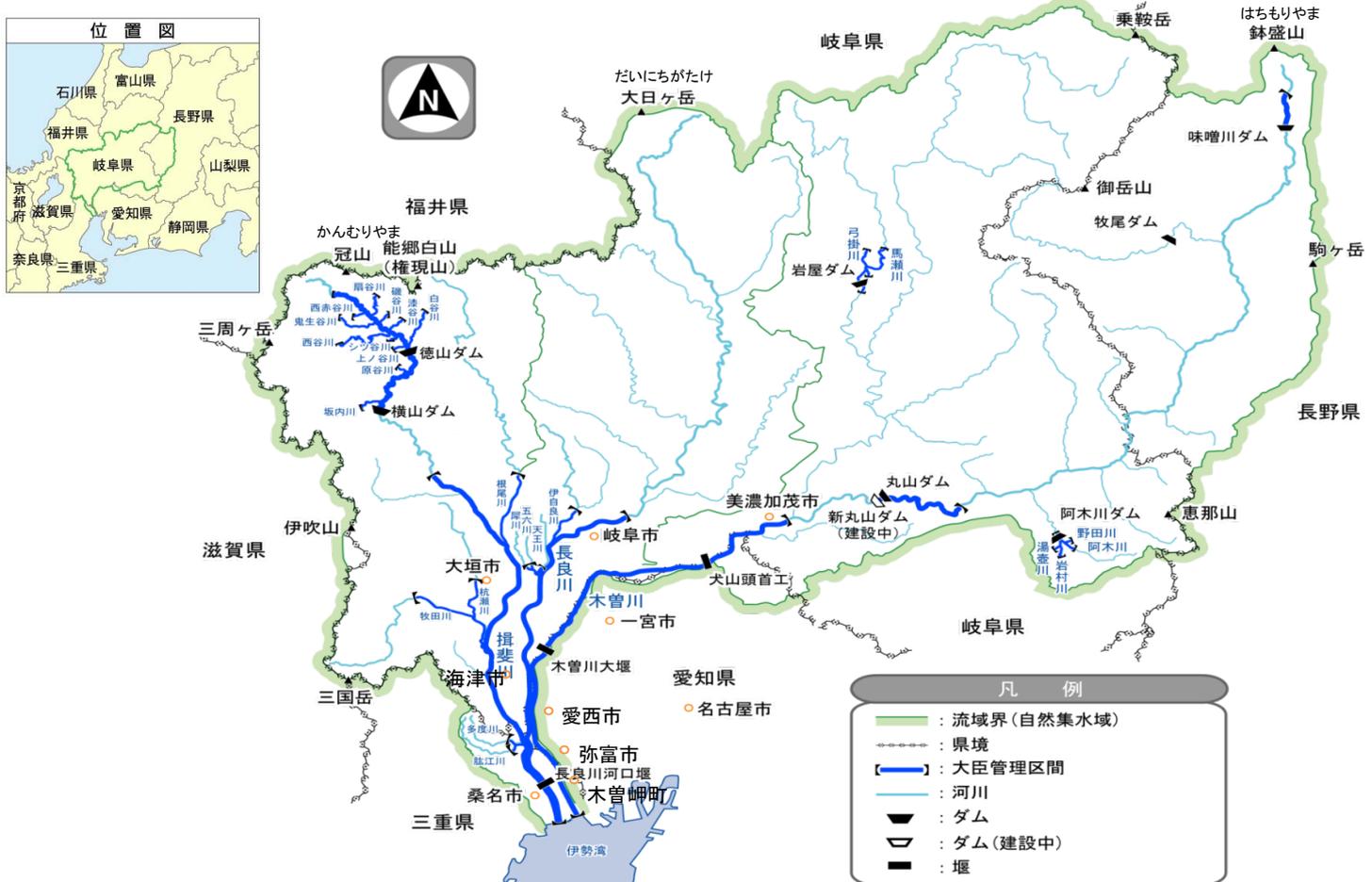


国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

1. 木曽三川の概要

木曽三川は、長野県木曽郡木祖村の鉢盛山を源とする木曽川と、岐阜県郡上市の大日ヶ岳を源とする長良川、岐阜県揖斐郡揖斐川町の冠山を源とする揖斐川の三川を幹川として、山地では峡谷をなし、濃尾平野を南流し、日本最大の海拔ゼロメートル地帯を貫き、伊勢湾に注ぐ我が国数の大河川です。

◆木曽三川流域図

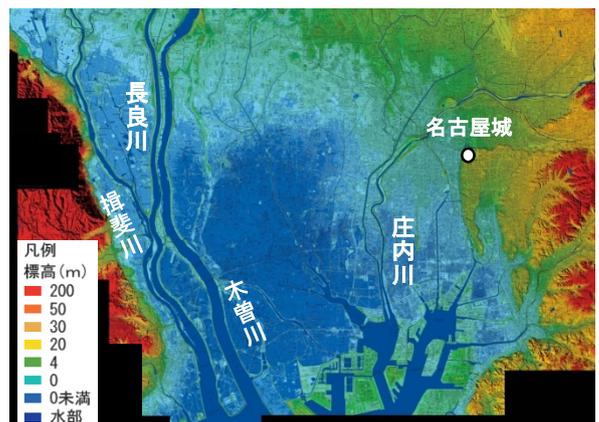


◆木曽三川下流域の特徴

- 木曽三川下流部は我が国最大のゼロメートル地帯であり、万が一、堤防が決壊した場合、壊滅的な被害となる恐れがあります。



木曽三川下流域空中写真



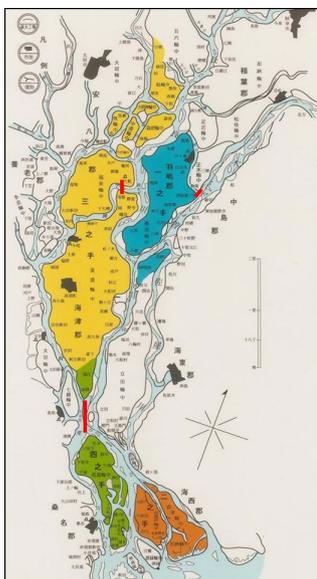
デジタル標高地形図

2. 木曾三川の歴史

濃尾平野は、木曾川、長良川、揖斐川の三本の川が網目のようにつながっていたため、昔から多くの洪水に苦しめられてきました。

◆木曾三川の歴史

- 江戸時代初期、多くの輪中が形成され、人々は家や田畑を水害から守ってきました。江戸幕府は木曾三川の分流を目的とする治水工事(宝暦治水)を命じ、これが近代治水工事の先駆けとなりました。明治時代中期には、ヨハニス・デ・レイケにより明治改修がおこなわれ、現在の三川分離した木曾三川の姿となりました。



宝暦治水：河川改修図



宝暦治水：千本松原

【千本松原】

揖斐川と長良川の背割堤1km余にわたる松並木。薩摩藩士が宝暦5年、治水工事の完成直後に千本の苗を植えたものと伝えられている。



明治改修：船頭平閘門

【船頭平閘門】

木曾川と長良川の間を船が行き来するために作られた閘門。

【ケレップ水制】

低水路の固定と流水の衝撃緩和を目的に設置されたオランダ式水制。

明治改修：ケレップ水制

◆近年の災害

- 昭和34年9月26日に和歌山県潮岬に上陸した伊勢湾台風(台風15号)は、高潮や洪水により、東海三県で死者・行方不明者4,645人、被災者数約120万人に達する被害をもたらしました。近年も全国的に台風・洪水等による水災害が激甚化・頻発化しており、河川整備等による事前の防災対策を加速化されることに加え、流域全体のあらゆる関係者が協働して、流域全体で行う「流域治水」の取り組みを推進しています。



宅地浸水・倒壊



仮締切工事完了時

伊勢湾台風時の様子



近年の木曾川の出水(令和3年8月)

令和5年度 河川改修・環境整備・維持修繕

木曾川下流河川事務所管理区間



【改修工事】

※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

番号	工事名	地先
①	令和4年度 揖斐川立田高潮堤防嵩上工事	桑名市立田町地先
②	令和4年度 揖斐川白鷄高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町白鷄地先
③	令和4年度 木曾川横満蔵高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町横満蔵地先
④	令和4年度 揖斐川福吉高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町福吉地先
⑤	令和5年度 木曾川下流管内堤防補強工事	木曾岬町源緑輪中～田地地先
⑥	令和3年度 揖斐川御砂樋管改築工事	桑名市大字下深谷地先
⑦	令和4年度 長良川上坂手河道整備工事	桑名市長島町上坂手地先
⑧	令和4年度 長良川福原河道整備工事	愛西市立田町福原地先
⑨	令和4年度 長良川福原しゅんせつ工事	愛西市立田町福原地先
⑩	令和3年度 肱江川堤防整備工事	桑名市多度町中須地先
⑪	令和5年度 葛木樋管新設工事	愛西市葛木町高田地先
⑫	令和5年度 揖斐川安田築堤護岸工事	海津市海津町安田地先
⑬⑭	令和5年度 揖斐川本阿弥新田上流(下流)工事	海津市海津町本阿弥新田地先
⑮⑯	令和4年度 揖斐川本阿弥新田上流(下流)築堤工事	海津市海津町西小島(稲山)地先

工事予定箇所



【環境工事】

番号	工事名	地先
①	令和5年度 木曽三川下流部環境整備工事(干潟再生)	桑名市長島町福豊地先
②	令和5年度 木曽三川下流部環境整備工事(ヨシ原再生)	桑名市長島町千倉地先
③	令和5年度 木曽三川下流部環境整備工事(ヨシ原再生)	愛西市塩田地先
④	令和5年度 木曽三川下流部環境整備工事(愛西かわまちづくり)	愛西市塩田地先

【維持修繕工事】

番号	工事名	地先
①	令和4年度 木曽川下流管内河川整備工事	桑名市福岡町地先、 木曽岬町地先
②	令和5年度 木曽川下流管内河川整備工事	桑名市福岡町地先、桑名市長島町地先、 海津市海津町油島地先、愛西市立田町地先
③	令和4年度 木曽川五明地区護岸修繕工事	弥富市五明地先
④	令和4年度 揖斐川高須輪中排水機場ポンプ設備修繕工事	海津市海津町万寿新田地先
⑤	令和5年度 揖斐川高須輪中排水機場ポンプ設備整備工事	海津市海津町万寿新田地先
⑥	令和4年度 桑名・南濃出張所管内堤防維持管理修繕工事	【桑名流域治水出張所管内】
⑦	令和4年度 長島出張所管内堤防維持管理修繕工事	【長島出張所管内】
⑧	令和4年度 海津出張所管内堤防維持管理修繕工事	【海津出張所管内】
⑨	令和4年度 弥富出張所管内堤防維持管理修繕工事	【弥富出張所管内】

3. 河川改修事業

令和3年度から令和7年度は、防災・減災が主流となる安全・安心な社会を実現するため「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」として、高潮堤防の耐震対策、堤防整備、樋管改築、河道掘削を重点的・集中的に進めていきます。

◆〔木曾三川河口部地震対策耐震事業〕

- 木曾三川河口部は南海トラフ巨大地震などによる津波の遡上が予測されます。また地震に伴う地盤の液状化により、堤防の変形・沈下が発生するおそれがあります。
- そのため、浸水被害のリスクが高い木曾三川河口部において、地震による河川堤防の沈下の抑制等を行い、浸水被害の軽減を図ります。
- 現在は、高潮堤防※1に対して天端盛土等を緊急対策として実施しています。

※1 高潮堤防: 高潮区間(高潮・波浪の影響を受ける区間)において、堤防全面をコンクリート等により被覆した堤防



桑名郡木曾岬町源録輪中地先



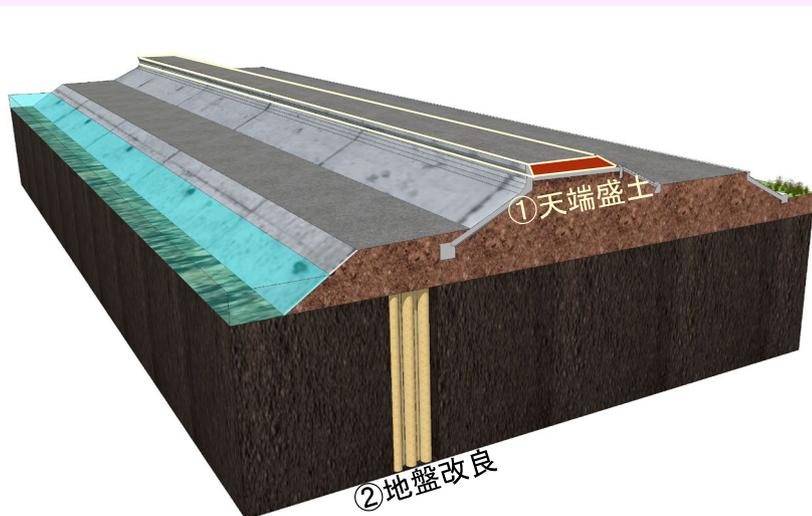
桑名市太平地先

□ 耐震対策工事概要

平均年最大規模相当の高潮※2による浸水被害の恐れのある区間に対して、以下の対策を実施。

- ①天端盛土(令和3年度より実施中)
地盤の液状化によって沈下する堤防の高さを嵩上げにより確保する
- ②地盤改良(今後、必要区間にて実施)
堤体の液状化を最小限に抑え、堤防の高さを確保する。

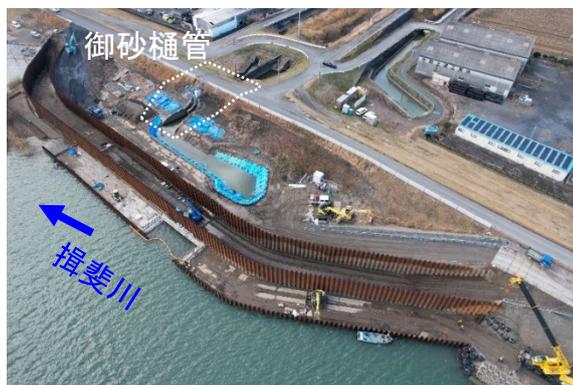
※2木曾川水系河川整備計画の目標としている高潮であり数年に一度発生すると考えられる高潮



3. 河川改修事業

◆〔揖斐川深谷地区堤防整備事業〕

- 揖斐川右岸深谷地区(桑名市)において、御砂樋管周辺の堤防の高さ及び断面が不足しているため、堤防整備と併せて樋管の改築を実施します。



揖斐川深谷地区堤防整備事業

◆〔肱江川堤防整備事業〕

- 肱江川左右岸香取、中須地区(桑名市)において、堤防の高さ及び断面が不足しているため、堤防整備を実施します。



肱江川堤防整備事業

◆〔揖斐川海津堤防整備事業〕

- 揖斐川左岸本阿弥新田地区(海津市)において、堤防嵩上を実施します。
- 揖斐川左岸帆引新田地区(海津市)において、護岸整備を実施します。



揖斐川海津堤防整備事業

◆〔長良川下流域しゅんせつ事業〕

- 長良川において、河川整備計画における目標流量(戦後最大洪水)を安全に流下させるために、河道掘削を引き続き実施します。



長良川下流域しゅんせつ事業

4. 環境整備事業

木曾三川下流部の豊かで多様な水際環境を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟再生事業を実施します。

◆木曾川下流域自然再生事業

- 河川全体を動植物の良好な生息場とするために、水際環境の再生を図っています。今年度も引き続き、ヨシ原及び干潟再生事業を実施します。



養浜による干潟再生整備状況

◆愛西市かわまちづくり

- 船頭平閘門やケレップ水制といった土木遺産や多様な自然環境など、魅力ある地域資源を有している愛西市において、これらの資源を繋ぐ観光ルートの中継点である木曾川の自然環境散策エリアにおいてケレップ水制周辺のワンド再生等の整備を実施します。



愛西市かわまちづくり整備状況

◆ニホンウナギ生態系ネットワーク推進部会

- 木曾三川下流域における生態系ネットワークを形成するために、ニホンウナギをシンボルとして推進手法・展開方策を検討しています。今年度も引き続き、地域と連携した教育活動、広報活動を実施します。



地域の小学生とのウナギ生息調査

5. 河川管理

管内延長約156kmについて、堤防除草や河川巡視、河川管理施設点検等により河川の状況把握を行い、河川管理施設の機能維持のため、維持修繕工事、施設の補修・更新等の対応や河川管理に支障となる不法行為への対策を実施しています。

◆河川管理施設の状況把握

- 堤防及び護岸、水門6施設、樋門・樋管20施設、排水機場7施設、船頭平閘門、赤須賀陸閘等河川管理施設の巡視、点検及び操作を行い、河川管理施設が正常な状態であるか、状況把握を行います。



河川巡視状況

◆河川管理施設の維持管理

- 上記の状況把握の結果より緊急的な対策の必要性がある河川管理施設や老朽化した河川管理施設の修繕・更新を実施します。



矢板護岸の補修

◆コスト縮減と資材の有効活用

- 堆肥化した刈草の無料配布、伐採した河川内樹木の無償提供などを地域と協働して実施し、コスト縮減と資材の有効活用に努めます。



堆肥化した刈草の配布

◆適正な水面利用の推進

- 全ての河川利用者が安全に利用できる河川を目指し、木曾三川下流部水面利用協議会では、合同パトロールによる水面利用ルールの周知活動のほか安全で快適な水面利用の向上を図るための活動を行います。



合同パトロールの実施

◆不法係留船対策

- 木曾三川下流部では約200隻の不法係留船が存在しているため、木曾三川下流部船舶対策協議会において関係機関とその対策を協議し、計画的な不法係留船対策を進めています。



所有者不明船に対する簡易代執行の実施

6. 国営木曾三川公園事業

国営木曾三川公園は、木曾川・長良川・揖斐川の木曾三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。今年度は、アクアワールド水郷パークセンターの追加エリアの供用に向けた施設整備の他、木曾三川公園センターの展望タワーの耐震対策工事などを進めます。

◆アクアワールド水郷パークセンターの追加開園

- 堀田北側のエリアや万寿新田広場の整備工事を進め、堀田北側エリアの追加開園を予定しています。



アクアワールド水郷パークセンター

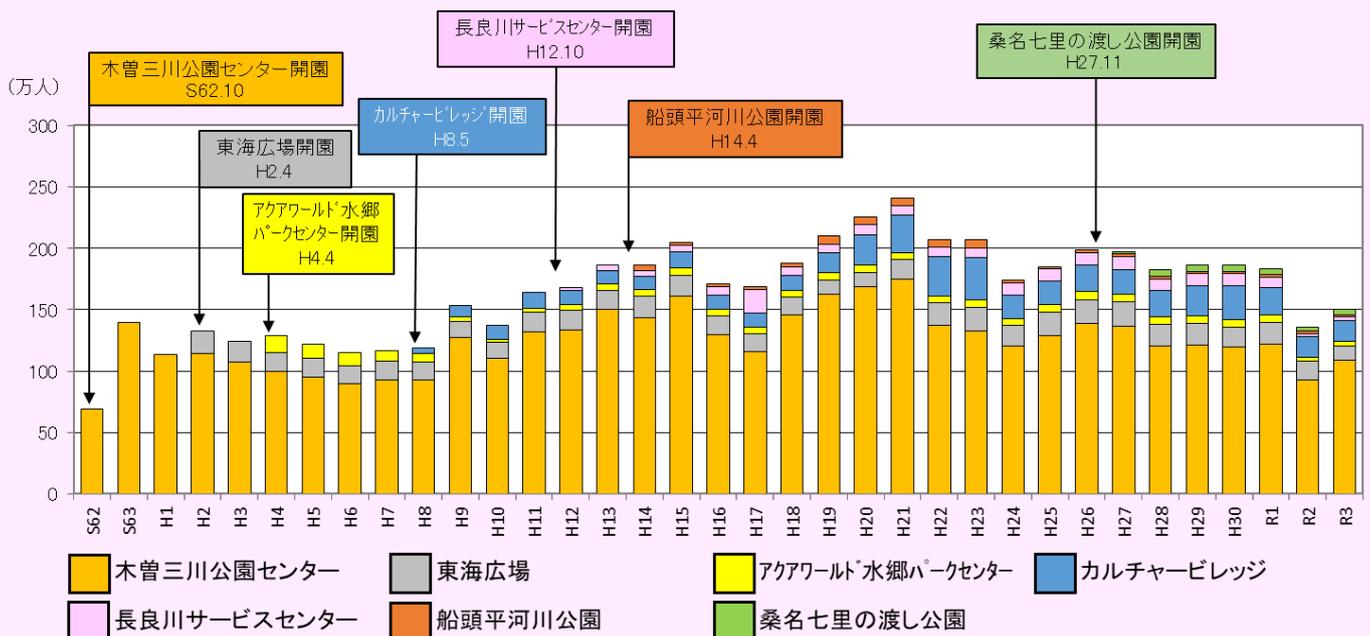
◆木曾三川公園センターの大規模修繕

- 引き続き、展望タワーの耐震化の工事を進めます。また、老朽化が著しい「水と緑の館」の改築に着手し、歴史文化や自然環境を学ぶ総合公園としての魅力向上を図っていきます。

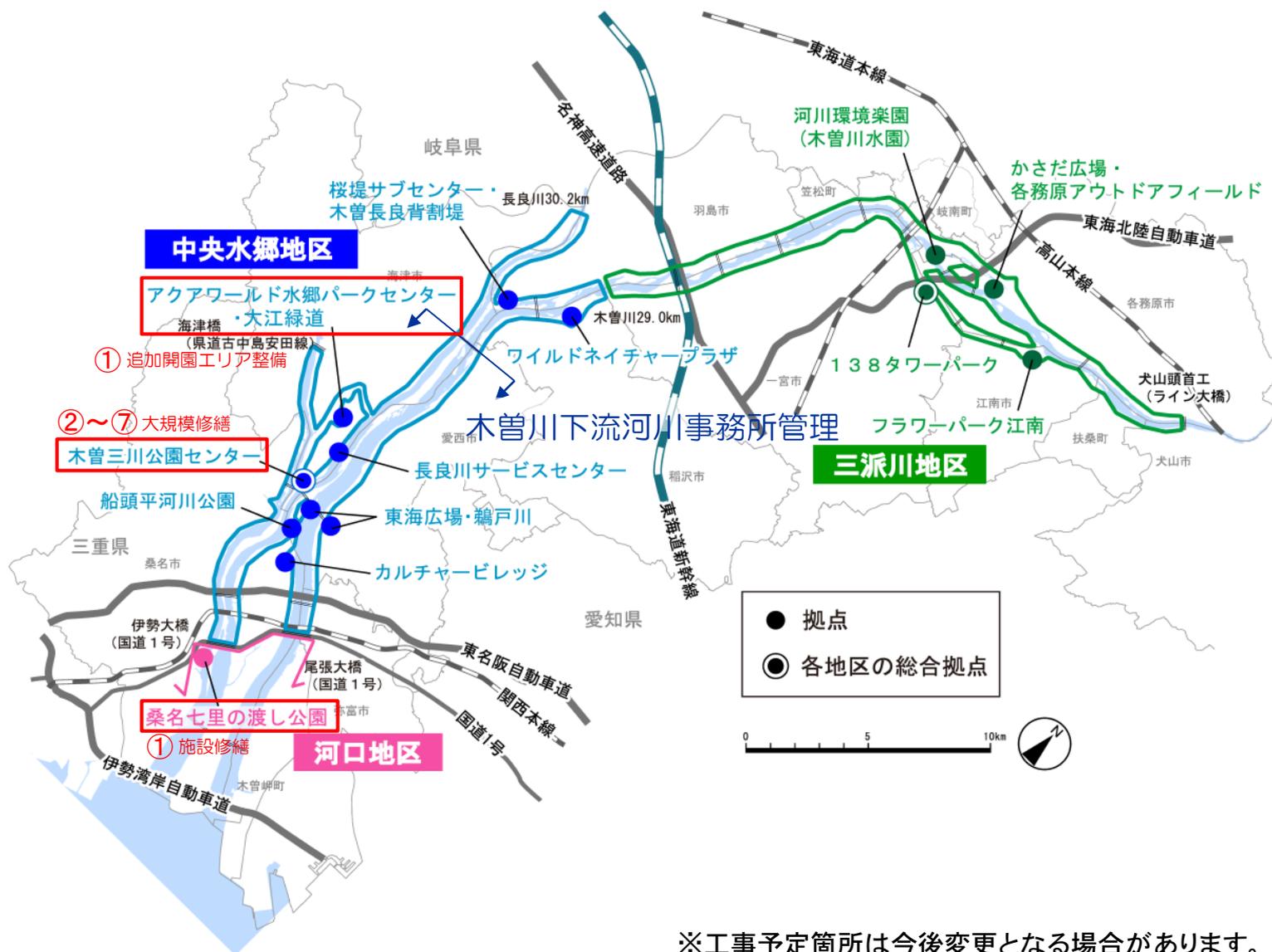


木曾三川公園センター

□ 入園者数の経年推移



令和5年度 公園事業工事予定箇所



番号	工事名	地先
①	令和5年度 木曾三川公園修景施設工事	水郷パークセンター(海津市) 七里の渡し公園(桑名市)
②	令和4年度 木曾三川公園展望タワー上部構造耐震対策工事	木曾三川公園センター(海津市)
③	令和5年度 木曾三川公園管理施設修繕工事	木曾三川公園センター(海津市)
④	令和5年度 木曾三川公園センター管理施設改修工事	木曾三川公園センター(海津市)
⑤	令和5年度 木曾三川公園センター水と緑の館新築工事	木曾三川公園センター(海津市)
⑥	令和5年度 木曾三川公園センター受変電設備工事	木曾三川公園センター(海津市)
⑦	令和5年度 木曾三川公園センター通信設備整備工事	木曾三川公園センター(海津市)
⑧	令和5年度 木曾三川公園管内維持工事	【木曾三川公園下流管内】

7. 防災・危機管理

◆ 広域避難実現プロジェクト

- 高潮・洪水等で広域的、長期的な浸水が発生した状況においても犠牲者ゼロを目指し、流域8市町村とともに広域避難実現に向けた取り組みを進めています。令和5年度は、広域避難先や移動手段・移動経路の検討を進めます。



広域避難実現プロジェクト
リーフレット

◆ 防災教育・防災啓発

- 大規模水害に備える認識を高めるため、水防災協議会の取り組みの一環として小中学校における防災教育の更なる推進を図ります。
- 地域防災力の向上に向け、防災行動計画(マイタイムライン)の広報や災害対策車両の展示、河川管理施設の見学などの住民啓発活動を関係自治体と連携して実施するほか、市町の防災訓練に参加して、積極的な防災広報を推進します。



小学校における防災授業



関係自治体と連携した商業
施設での住民啓発活動

◆ 災害時の支援(TEC-FORCE)

- 災害時に県市町村の要請によって国土交通省が保有する映像配信・災害対策車両・応援職員を派遣しています。
- 被災地にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、被災状況調査、被害の拡大防止、早期復旧に関する地方公共団体等の支援を行います。



台風15号により被災した静岡県
島田市でのTEC-FORCE活動

◆ 防災訓練

- 風水害及び地震による自然災害などの災害時に備え、地域の自治体、関係機関と各種訓練を実施しています。
- 災害が発生した場合に迅速な対応をするため、排水ポンプ車、照明車等の災害対策車両の操作訓練を定期的に行っています。



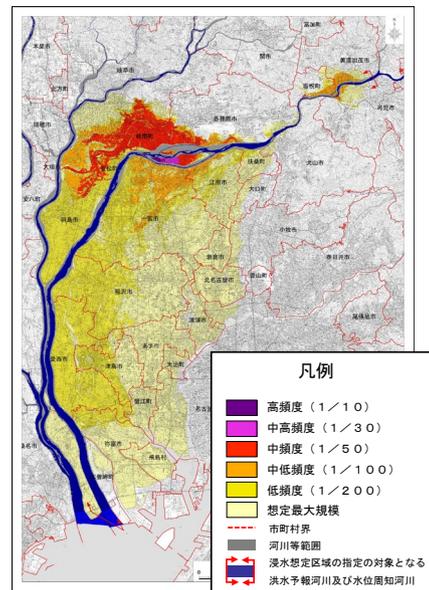
災害対策車両の操作訓練

8. 地域との連携

◆流域治水プロジェクト

- 気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えるため、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を進めます。
- 今後、水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討等を推進するため、「水害リスクマップ※」の公表を進めていきます。

※降雨規模ごとの浸水範囲を重ね合わせた地図のこと



木曾川の氾濫を想定した水害リスクマップ(短期河道)

◆住民との連携・協働

- 地域の特徴にあったよりよい木曾三川を目指すため、河川の美化・清掃活動等、木曾三川下流アダプト団体や河川協力団体の皆様と協働して河川の管理を行います。



河川協力団体による清掃活動

◆桑名七里の渡し公園の整備検討等

- 木曾三川を軸に人や物の交流が生まれ、文化を育み、地域の繁栄につながった歴史を紹介する情報発信拠点となる七里の渡し地区の基本設計検討を進めるとともに、活用ニーズを把握するため、ワーキング会議及び公園内での社会実験プログラムを実施します。

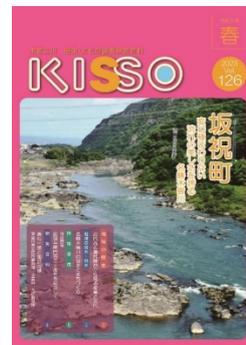


七里の渡し

9. 地域活性化

◆観光・地域文化

- 木曾三川の歴史や明治改修による三川分流など社会資本ストックの重要性を理解して頂くため、木曾川流域の治水利水の歴史・文化を紹介する「KISSO」を発行するほか、木曾三川下流開放講座を開講します。
- 木曾三川下流域の歴史的治水、舟運や街道、産業文化など観光資源の情報連携、防災施設の多面的利用、社会実験を通じた来訪者の増加や利便性、満足度のさらなる向上を図るため、木曾三川下流地区広域観光連携協議会において広域な観光連携を推進します。



木曾三川 歴史・文化の調査研究資料「KISSO」



木曾三川下流域デジタルスタンプラリー

◆河川空間のオープン化

- 水辺環境に対する社会の関心を高め、その新しい活用の可能性を切り拓いていくための官民一体の協働プロジェクト「ミズベリング・プロジェクト」を推進します。
- 水辺空間の利活用を通じた観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成(かわまちづくり)」を推進するため、市町や地域住民等と連携を深めていきます。

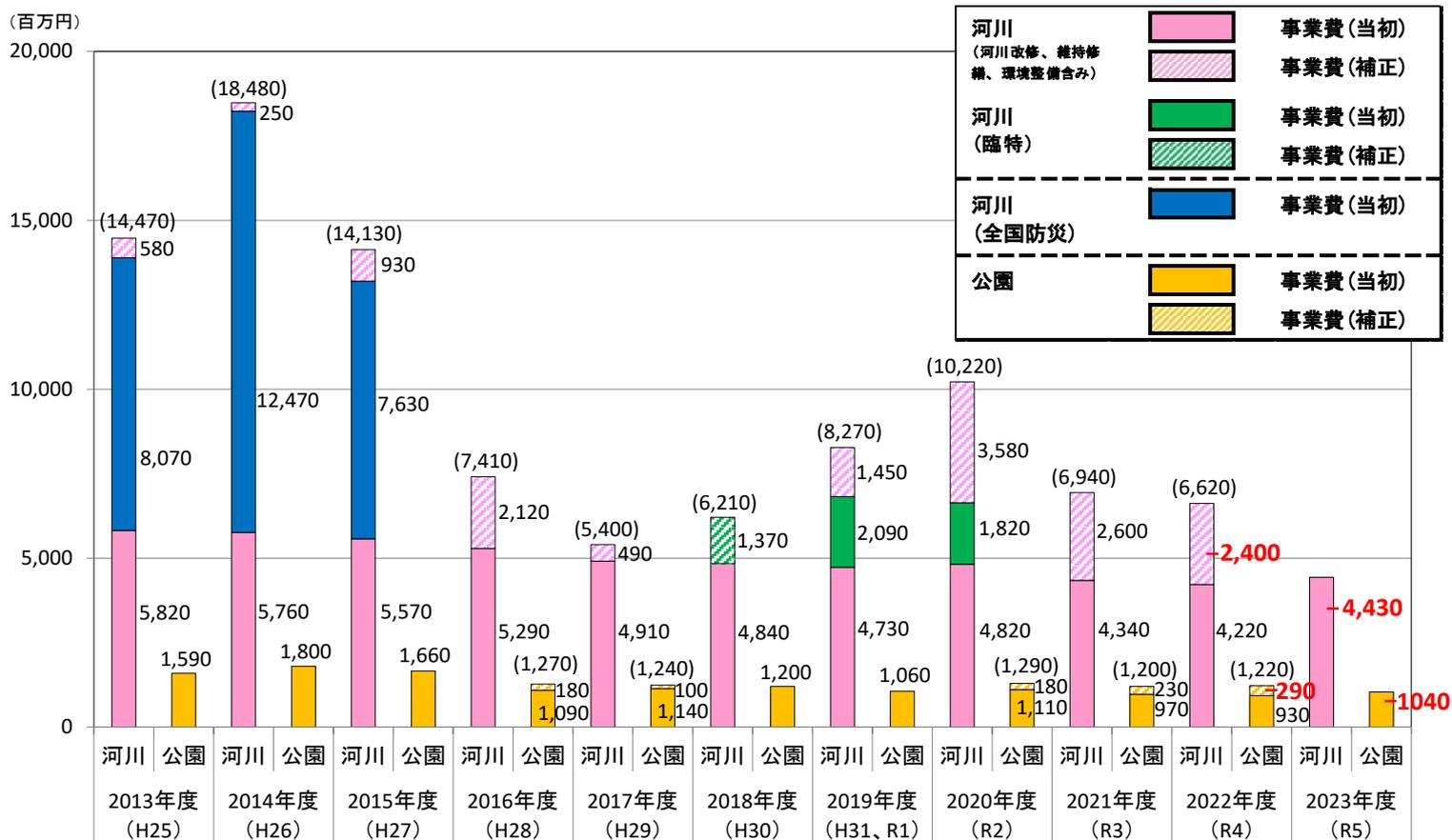


水辺を利用した地域イベント

10. 事業費

◆事業費の推移

(2013年度(平成25年度)～2023年度(令和5年度)(当初))



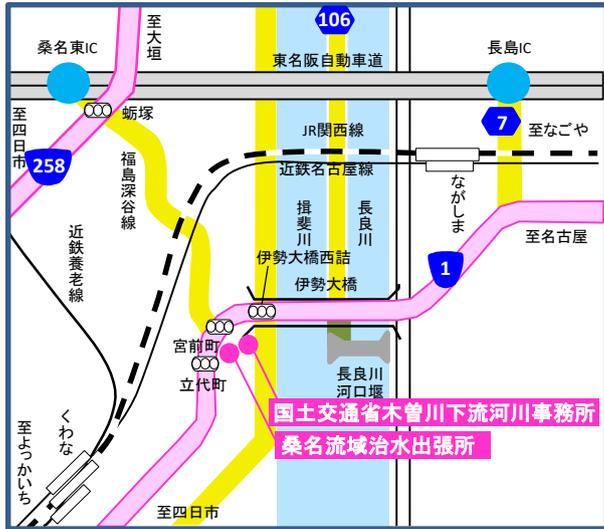
※ 各年度の事業費は、補正予算等を含めた合計の事業費

※ 事業費は、業務取扱費を除く

※ 令和4年度補正予算・令和5年度当初予算合計、河川:6,830百万円・公園:1,330百万円

木曾川下流河川事務所について

位置図



■ **木曾川下流河川事務所**
〒511-0002
三重県桑名市大字福島465
TEL: 0594-24-5711(代表)

■ **桑名流域治水出張所**
〒511-0002
三重県桑名市大字福島465
TEL: 0594-23-6013



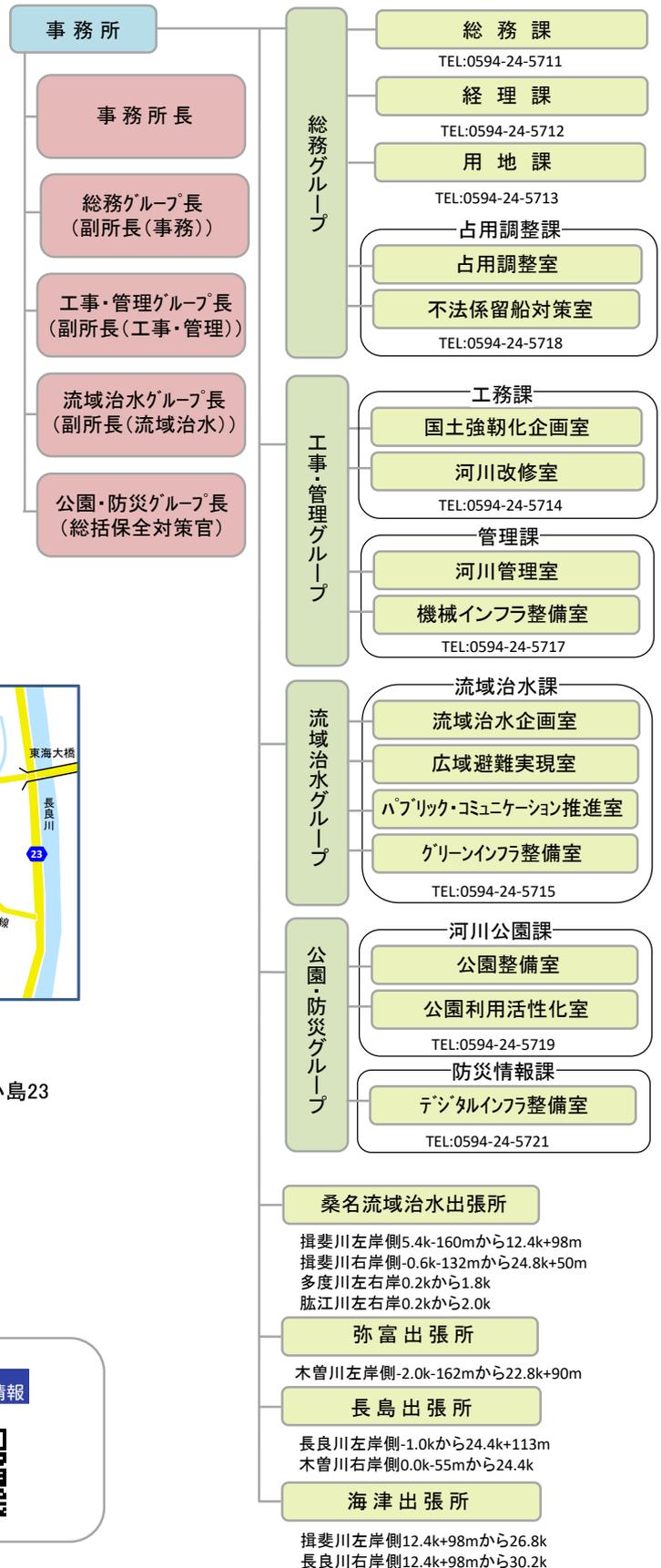
■ **長島出張所**
〒511-1112
三重県桑名市長島町大倉17-52
TEL: 0594-42-0257

■ **弥富出張所**
〒498-0021
愛知県弥富市綱浦町東前新田122-2
TEL: 0567-67-0229



■ **海津出張所**
〒503-0647
岐阜県海津市海津町東小島23
TEL: 0584-53-0483

令和5年度の組織図



Webサイト



YouTube

国土交通省
川の防災情報

